

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

Real Challenge, Real Change。より良い社会と未来のために社会課題を顧客やパートナーとともに解決し持続可能な社会に貢献する企業グループ

② 中長期の経営戦略

1. ビジネスモデルの進化

顧客基盤や地域ネットワークを活かし、ファイナンス・出資事業投資・サービス提供を組み合わせた付加価値創出型へ転換。資本効率及び収益性向上を実現

2. 運営・統制機能の強化

審査機能強化、リスク管理及びグループガバナンス高度化。海外事業ポートフォリオ再整理、監督機能向上、流動性リスク管理強化を推進

3. 人的資本経営の実現

人材育成・多様性推進、働き方改革・DE&I推進を通じ、社員の能力発揮とエンゲージメント向上。多様な人材が最大限能力発揮できる組織構築

4. DX戦略の加速

営業・業務・経営管理領域でのDX推進により業務効率化、営業活動及び意思決定高度化を実現。DX人材育成とシステム基盤整備を強化

③ 対処すべき課題

① 財務基盤の安定性確保

- ・ 海外子会社における貸倒損失が発生し財務基盤に影響が生じた状況への対応
- ・ 金融環境変化と地政学リスク高まりによる外部環境不確実性への対処

② グループ統制体制の高度化

- ・ 海外拠点における監督機能の実効性向上
- ・ ポートフォリオ・リスクの可視化と集中リスク対応強化

③ 持続的成長に向けた施策強化

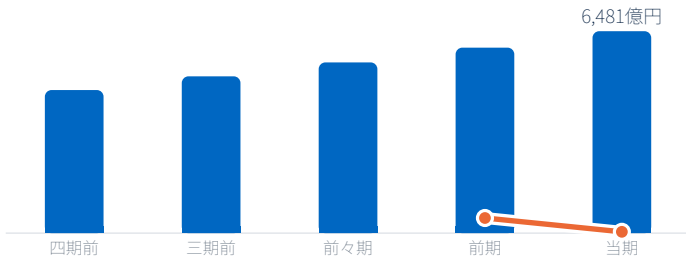
- ・ 中期経営計画における基本方針・重点施策の継承と強化・深堀・再定義
- ・ 成長領域での新たな収益機会獲得と既存領域での収益源多様化

面接で使えるポイント

- ・ Real Challenge, Real Changeという経営理念のもと…
- ・ 2026～2030年の経営基盤強化5カ年計画で、ファイナンス・出資投資・サービス提供を組み合わせた付加価値創出に挑戦
- ・ DE&I推進や人的資本経営により、多様な人材が能力を最大限発揮できる組織文化を実現する取り組み

EDINETコード E30863

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,481億円営業利益率
▲20.0%財務健康度
7点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 53.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

